

**令和 8 年度
一般会計当初予算(案)説明資料
(概要版)**

杵築市

令和8年度 当初予算のポイント

※各数値を四捨五入し、万円単位で表記

P.1

予算総額 P.2

- ・R8一般会計当初予算額：195.7億円
- ・R7一般会計当初予算額：190.4億円
- ・前年度+5.3億円（+2.8%）

歳入 P.3

- ・市税：30億5,039万円（+439万円、+0.1%）
- ・普通交付税：64億円（+1億円、+1.6%）
- ・臨時財政対策債：なし（増減なし）

歳出（目的別）

総務費

- 35億5,023万円（▲2億3,621万円、▲6.2%）
- ・東山香地区コミュニティセンター整備事業▲2億6,467万円
- ・電算管理事業▲1億6,802万円（基幹業務システム標準化）等

民生費

- 63億5,209万円（+1億8,345万円、+3.0%）
- ・障がい者自立支援給付事業+7,015万円（需要増）
- ・生活保護扶助費助成事業+4,491万円（需要増）等

衛生費

- 15億7,150万円（+2,682万円、+1.7%）
- ・病院事業会計繰入金+3,719万円
- ・物価高騰対策事業（高齢者施設等物価高騰対策支援）+565万円等

農林 水産業費

- 12億5,254万円（▲76万円、▲0.1%）
- ・おおいた園芸産地づくり支援事業▲4,431万円（需要減）
- ・水産物供給基盤機能保全事業▲2,600万円（事業休止）等

商工費

- 2億5,219万円（+3,747万円、+17.5%）
- ・企業立地支援事業+2,060万円（対象設備投資増）等

土木費

- 13億9,976万円（+1,890万円、+1.4%）
- ・県施行土木事業負担金+2,589万円
- ・道路メンテナンス事業（道路ストック総点検事業）+1,200万円等

消防費

- 8億6,284万円（+2,221万円、+2.6%）
- ・常備消防事業+4,292万円（消防組合人件費・公債費増）等

教育費

- 16億7,488万円（+6,688万円、+4.2%）
- ・学校給食費無償化事業+1,255万円（負担額増）
- ・小熊山古墳・御塔山古墳公有化事業+1,198万円（土地購入）等

災害復旧費

- 8億4,703万円（+4億6,431万円、+121.3%）
- ・令和6年台風10号による災害復旧事業費（皆増）等

歳出（性質別） P.4

人件費

- 32億9,121万円（+9,721万円、+3.0%）
- ・大分県人事委員会勧告に準じた給料表、期末勤勉手当支給月数の改定による増等

扶助費

- 40億99万円（+1億4,396万円、+3.7%）
- ・歳出（目的別）の民生費と同様の理由による影響等

公債費

- 16億602万円（▲5,233万円、▲3.2%）
- ・元金償還額の減等

普通建設 事業費

- 11億5,034万円（▲1億8,985万円、▲14.2%）
- ・P.10 に、R8の主な実施事業を掲載

事業数

- ・R8事業数：439事業（▲4事業）
- ・R7事業数：443事業
- ・新規事業：5事業

基金 P.11

- ・財政調整基金繰入金：2億円（R7同額）
- ・財政調整基金残高：約28.9億円（R8末見込）
- ・財政調整基金以外の基金繰入金：10億9,204万円（普通会計、前年度+2億1,214万円）
- ・財政調整基金以外の基金残高：約43.5億円（普通会計、R8末見込）

市債 P.12

- ・市債（一般会計）A：8億3,890万円
- ・公債費元金（一般会計）B：15億2,642万円
- ・公債費利子（一般会計）C：7,660万円
- ・プライマリーバランス：黒字（A<B+C）
- ・市債（普通会計）：12億6,320万円
- ・市債（普通会計ガイドラインベース）：11億2,460万円
- ・市債残高（普通会計）：約161.7億円（R8末見込）

総合計画に基づく政策・施策、重点支援交付金事業 P.5~8

【将来像】みんなで創り 好きになる 健幸都市きつき

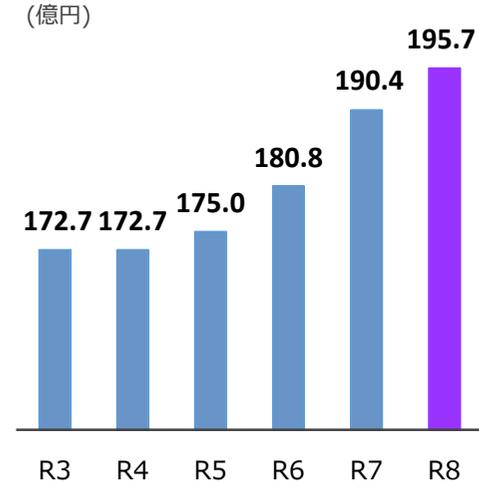
「みらい」「けんこう」「にぎわい」「くらし」「しくみ」の5つのまちづくり

※ガイドライン：杵築市財政健全化条例第8条にて作成を義務付けている財政規律

一般会計歳入歳出総額

195.7 億円
(前年度+5.3億円)

- ✓ 第3次総合計画に掲げる将来像の実現に向けた予算組みを実施
- ✓ 未来戦略展開プラン・財政規律ガイドラインを遵守
- ✓ 財政調整基金繰入金は、令和7年度と同額の2億円
- ✓ 財政調整基金以外の基金繰入金は、前年度▲0.8億円
- ✓ 普通交付税は1億円の増、臨時財政対策債は0



歳入

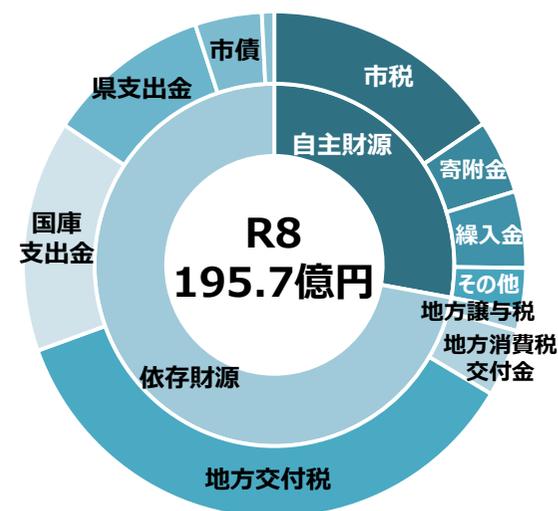
- ・市税：+439万円 (+0.1%)
個人市民税：9億9,870万円 (+4,660万円)
法人市民税：1億4,110万円 (▲200万円)
固定資産税：16億189万円 (▲3,792万円)
- ・地方交付税：+1億円 (+1.4%)
普通交付税：64億円 (+1億円)
特別交付税：6億5,000万円 (前年度同額)
地方財政対策を考慮、留保額も見込む
- ・寄附金：+1,020万円 (+1.1%)
ふるさと杵築応援寄附金：9億円 (前年度同額)
- ・繰入金：▲8,469万円 (▲8.1%)
財政調整基金繰入金：2億円 (前年度同額)
ふるさと杵築応援基金繰入金：3億8,318万円 (▲1億1,200万円)
地域活力創出基金繰入金：3億1,920万円 (+3,100万円) 等
- ・市債：▲280万円 (▲0.3%)
東山香地区コミュニティセンター整備事業債：0円 (▲1億3,020万円)
上地区コミュニティセンター整備事業債：4,750万円 (皆増) 等

歳出

- ・人件費：+9,721万円 (+3.0%)
大分県人事委員会勧告に準じた給料表、期末勤勉手当支給月数の改定による増 等
- ・扶助費：+1億4,396万円 (+3.7%)
障がい者自立支援給付事業、生活保護扶助費助成事業の増 等
- ・公債費：▲5,233万円 (▲3.2%)
元金償還額の減 等
- ・物件費：▲1億5,946万円 (▲4.8%)
電算管理事業、都市計画総務管理事業の減 等
- ・補助費等：+6,812万円 (+2.6%)
常備消防事業 (+4,292万円)
企業立地支援事業の増 (+2,060万円) 等
- ・繰出金：+1億456万円 (+6.0%)
ケーブルテレビ事業特別会計繰出金の増 (+9,490万円) 等
- ・災害復旧事業費：+4億6,431万円 (+121.3%)
令和6年台風10号による災害復旧事業費 (皆増) 等

単位：千円、%

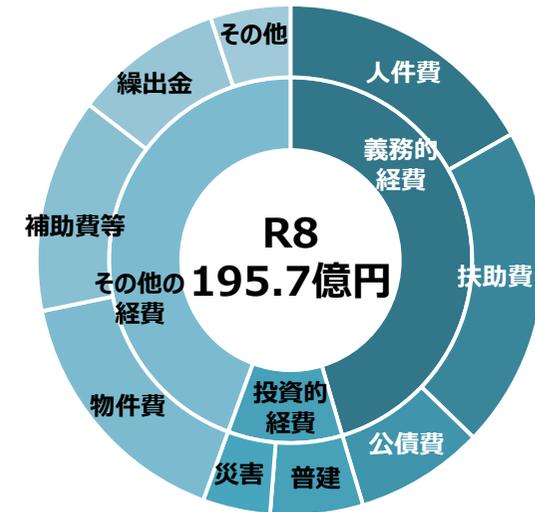
	R8		R7		増減額	増減率
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A-B	(A-B)/B
市税	3,050,390	15.6	3,046,004	16.0	4,386	0.1
分担金及び負担金	74,568	0.4	60,065	0.3	14,503	24.1
使用料及び手数料	182,684	0.9	174,354	0.9	8,330	4.8
自主財源						
財産収入	60,006	0.3	49,228	0.3	10,778	21.9
寄附金	925,901	4.7	915,701	4.8	10,200	1.1
繰入金	958,031	4.9	1,042,716	5.5	▲ 84,685	▲ 8.1
繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸収入	212,501	1.1	351,247	1.8	▲ 138,746	▲ 39.5
小計	5,464,082	27.9	5,639,316	29.6	▲ 175,234	▲ 3.1
地方譲与税	261,294	1.3	266,568	1.4	▲ 5,274	▲ 2.0
利子割交付金	5,300	0.0	1,100	0.0	4,200	381.8
配当割交付金	10,000	0.1	7,500	0.0	2,500	33.3
株式等譲渡所得割交付金	13,600	0.1	12,200	0.1	1,400	11.5
法人事業税交付金	50,600	0.3	48,300	0.3	2,300	4.8
地方消費税交付金	832,600	4.3	700,200	3.7	132,400	18.9
ゴルフ場利用税交付金	21,000	0.1	21,000	0.1	0	0.0
依存財源						
環境性能割交付金	1	0.0	25,300	0.1	▲ 25,299	▲ 100.0
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	608	0.0	567	0.0	41	7.2
地方特例交付金	48,100	0.2	14,900	0.1	33,200	222.8
地方交付税	7,050,000	36.0	6,950,000	36.5	100,000	1.4
交通安全対策 特別交付金	2,200	0.0	2,300	0.0	▲ 100	▲ 4.3
国庫支出金	2,904,756	14.8	2,793,804	14.7	110,952	4.0
県支出金	2,066,959	10.6	1,715,245	9.0	351,714	20.5
市債	838,900	4.3	841,700	4.4	▲ 2,800	▲ 0.3
小計	14,105,918	72.1	13,400,684	70.4	705,234	5.3
計	19,570,000	100.0	19,040,000	100.0	530,000	2.8



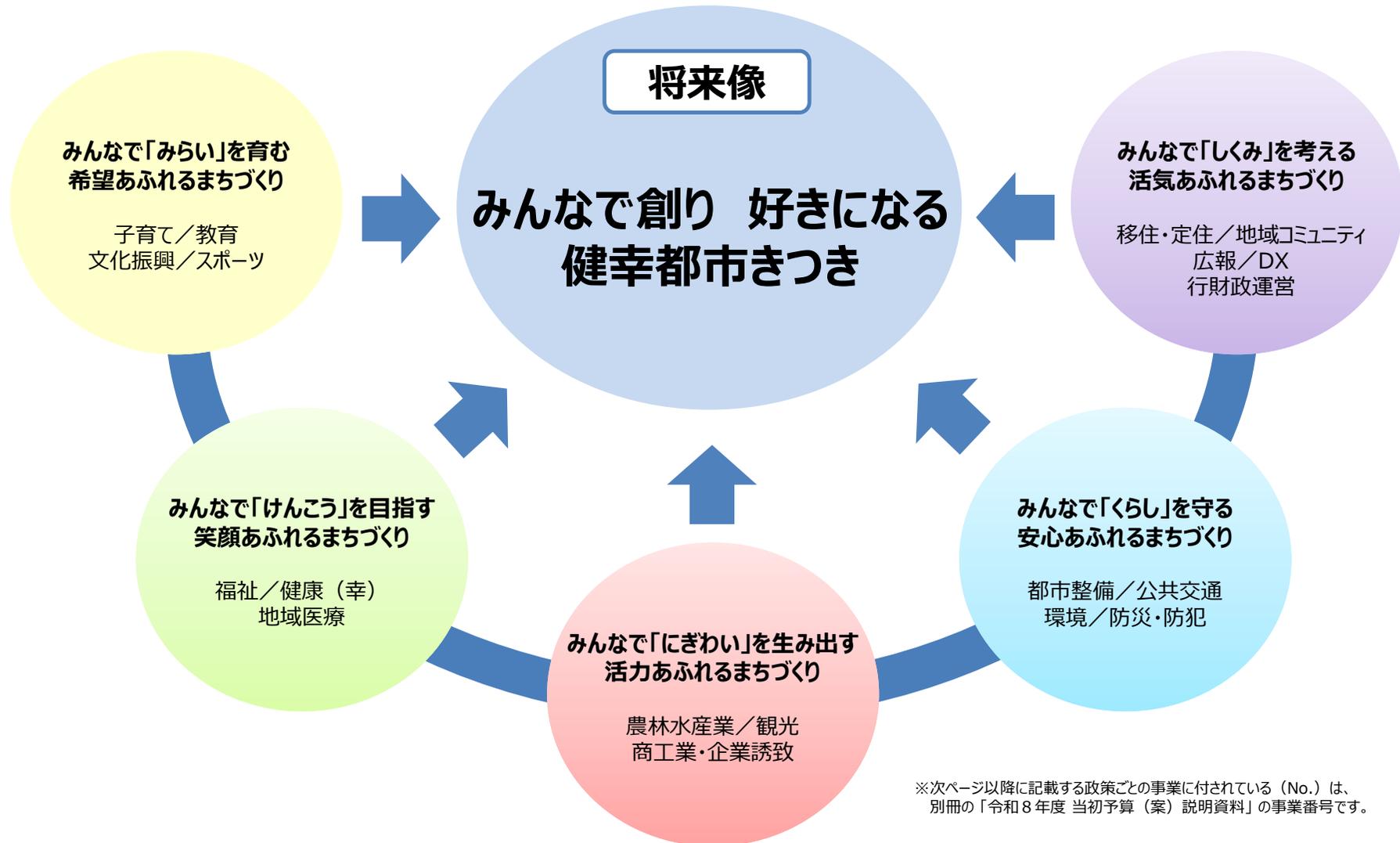
歳出（性質別）

単位：千円、%

	R8		R7		増減額	増減率
	当初予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	A-B	(A-B)/B
義務的経費	8,898,223	45.4	8,709,386	45.8	188,837	2.2
人件費	3,291,213	16.8	3,194,002	16.8	97,211	3.0
扶助費	4,000,988	20.4	3,857,031	20.3	143,957	3.7
公債費	1,606,022	8.2	1,658,353	8.7	▲ 52,331	▲ 3.2
投資的経費	1,997,363	10.2	1,722,900	9.0	274,463	15.9
普通建設事業費	1,150,337	5.9	1,340,186	7.0	▲ 189,849	▲ 14.2
災害復旧事業費	847,026	4.3	382,714	2.0	464,312	121.3
その他の経費	8,674,414	44.4	8,607,714	45.2	66,700	0.8
物件費	3,176,163	16.2	3,335,625	17.5	▲ 159,462	▲ 4.8
維持補修費	101,205	0.5	54,494	0.3	46,711	85.7
補助費等	2,656,728	13.6	2,588,606	13.6	68,122	2.6
積立金	683,649	3.5	697,239	3.7	▲ 13,590	▲ 1.9
投資及び出資金	146,069	0.7	125,708	0.7	20,361	16.2
貸付金	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0
繰出金	1,850,600	9.5	1,746,042	9.2	104,558	6.0
予備費	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0
計	19,570,000	100.0	19,040,000	100.0	530,000	2.8



第3次杵築市総合計画で掲げる将来像の実現に向けた5つのめざすまちの姿の達成のために、令和8年度当初予算で必要な事業に取り組みます。



めざすまちの姿① みんなで「みらい」を育む 希望あふれるまちづくり

P.6

関連する主な施策： **子育て・子育て** **学校教育** **人権・平等** **社会教育** **歴史・文化財** **スポーツ**

【継続】健やか子育て支援事業：5,861万円【福祉事務所】

（財源：ふるさと杵築応援基金、一般財源）

保護者の子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、高校終了までの児童・生徒に係る医療費を助成します。（No.139）

※子ども医療費助成事業（No.202）とあわせて、医療費完全無償化を引き続き実施します。

【継続】学校給食費無償化事業：9,966万円【教育総務課】

（財源：県支出金、ふるさと杵築応援基金、一般財源）

市内の幼稚園、小・中学校に通う園児、児童・生徒を養育する子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい環境を整備するため、学校給食費の無償化を引き続き実施します。

（No.407）

【継続】すくすく子育て応援事業：1,881万円【福祉事務所】

（財源：ふるさと杵築応援基金、一般財源）

小学校と中学校入学時に入学祝金として、5万円の商品券を支給し、子育て世帯の経済的負担の軽減及び地域経済活動の活性化を図ります。（No.141）

【新規】電子図書館導入事業：992万円【社会教育課】

（財源：国庫支出金、諸収入、一般財源）

図書館への来館が難しい利用者にも読書機会を提供するとともに、子どもの読書活動の推進を図るため、電子図書館を整備します。

（No.449）

めざすまちの姿② みんなで「けんこう」を目指す 笑顔あふれるまちづくり

関連する主な施策： **地域福祉** **高齢者福祉** **障がい児・者福祉** **健康（幸）づくり** **地域医療**

【継続】重層的支援体制整備事業：1億5,443万円 ※1

【福祉事務所・健康長寿あんしん課・医療介護連携課】

（財源：国・県支出金、他会計繰入金、一般財源）

介護、障がい、子育て等の分野ごとに行われている相談支援、地域づくり、参加支援等を一体的に実施し、属性・世代を問わず受け入れる地域共生社会の体制づくりを推進します。

（No.147～149、No.215、No.226～227）

【継続】予防接種事業：6,374万円【健康長寿あんしん課】

（財源：国庫支出金、一般財源）

伝染の恐れのある疾病の発生や蔓延を予防し、公衆衛生の向上を図るため、対象者の定期接種費を助成します。令和8年度からは、高用量インフルエンザワクチンを新規に助成対象として追加しています。（No.218）

【継続】医療的ケア児等在宅支援事業：87万円

【福祉事務所】（財源：国・県支出金、一般財源）

在宅で医療的ケア児を養育される方の看護・介護の負担軽減やレスパイト（一時的な休息）を目的として、短期入所の利用促進や保険適用外の訪問看護に係る費用を助成します。

（No.179）

【拡充】健康教育・相談事業：53万円（拡充額）

【健康長寿あんしん課】（財源：一般財源）

健康増進法に基づき、生活習慣病予防・重症化予防のため、市民に健康教育、健康相談、訪問指導、各種検（健）診を実施します。また、令和8年度からは、大分県の健康アプリ「あるとっく」を活用した健康ポイント事業を実施し、市民の健康増進を図ります。

（No.222）

※1 福祉事務所、健康長寿あんしん課、医療介護連携課の予算合算額

めざすまちの姿③ みんなで「にぎわい」を生み出す 活力あふれるまちづくり

P.7

関連する主な施策： 農林水産業 商工業・企業誘致 観光

【新規】先導的官民連携支援事業：1,320万円

【みらい都市創生課】（財源：国庫支出金）

城下町地区の活性化を目的として、市が保有する文化施設などを活用した宿泊施設等を検討するため、官民連携による導入可能性調査を実施します。（No.59）

【継続】農村型地域運営組織形成推進事業：1,200万円

【農林水産課】（財源：県支出金）

農用地保全活動や農業を核とした経済活動とともに生活支援等の地域コミュニティの維持に資する取組を行う組織に対して支援します。（No.258）

【継続】杵築ブランド強化推進事業：1,447万円

【商工観光課】（財源：地域活力創出基金、一般財源）

杵築ブランド「きつきのきづき」の更なる認知度向上に向けた広報やブランド認定品の改良、商談会出展の補助等を実施することで、より一層の販売促進を図ります。（No.294）

【継続】観光協会支援事業：2,400万円【商工観光課】

（財源：地域活力創出基金）

杵築市観光協会と連携して、市内観光振興を推進します。令和8年度は、新たにグルメをテーマとした商品開発を実施し、市内活性化及び魅力向上を図ります。（No.309）

めざすまちの姿④ みんなで「暮らし」を守る 安心あふれるまちづくり

関連する主な施策： 都市計画 道路・住宅・公園 上下水道 公共交通 環境保全
防災・防犯・交通安全

【新規】都市機能再生事業：786万円【みらい都市創生課】

（財源：地域活力創出基金、一般財源）

杵築市立地適正化計画で、都市機能誘導区域に位置付けているJR杵築駅周辺の活性化を目指して、課題の整理や活用方法等を検討し、基本構想を策定します。（No.63）

【継続】コミュニティバス運行事業：5,190万円

【協働のまちづくり課】

（財源：県支出金、バス利用料、地域活力創出基金、諸収入等）

市内の交通空白地帯解消や交通手段を持たない高齢者等の利便性の向上を目的として、市内の4コースでコミュニティバスを運行します。（No.69）

【継続】農業水路等長寿命化・防災減災事業（ため池廃止）

：4,001万円【建設課】

（財源：県支出金、一般財源）

豪雨等の災害による被害を未然に防止するため、未利用ため池を廃止し、地域における防災上の安全を図ります。（No.336）

【継続】道路メンテナンス事業（道路ストック総点検事業）

：9,600万円【建設課】

（財源：国庫支出金、地域活力創出基金、一般財源）

道路を良好な状態に保ち交通に支障を及ぼさないようにするため、橋梁・トンネル等の構造物の点検を実施します。（No.349）

関連する主な施策： **移住・定住・交流** **地域コミュニティ** **DXの推進** **広報** **行財政運営**

【新規】国際交流事業：66万円【みらい都市創生課】

(財源：諸収入、一般財源)

市内の小・中学校において、継続的に国際交流に取り組むことで、グローバル人材の育成と多文化共生を図ります。(No.61)

【継続】移住・定住促進対策事業：3,866万円

【協働のまちづくり課】

(財源：県支出金、地域活力創出基金、一般財源)

移住や定住を希望する方が負担する住宅の取得費や改修費等を支援することで、経済的負担の軽減を図り、人口減少対策として、市内への移住・定住を促進します。(No.77)

【新規】集落支援員設置事業：483万円

【協働のまちづくり課】(財源：一般財源)

地域の実情を把握し、集落の維持や活性化を図るため、地域を担う住民自治協議会へ集落支援業務を委託します。(No.76)

【拡充】結婚新生活支援事業：300万円(拡充額)

【協働のまちづくり課】

(財源：県支出金、地域活力創出基金、一般財源)

結婚に伴い新生活を始める新婚世帯に、住宅の取得等に係る費用を支援することで、経済的負担の軽減を図ります。令和8年度からは、所得制限を撤廃し、多くの世帯を支援します。(No.81)

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

生活者支援

物価高騰対策事業(こども園等給食費無償化)：1,333万円【福祉事務所】

こども園等に通う園児の保護者の経済的負担を軽減するため、こども園等の給食費無償化を引き続き実施します。(No.189)

物価高騰対策事業(学校給食食材費高騰対策)：1,156万円【教育総務課】

幼稚園、小・中学校の給食について、栄養バランスや量を保った提供を維持するため、食材費高騰分を学校給食センター運営委員会に補助します。(No.406)

事業者支援

物価高騰対策事業(障がい者施設等物価高騰対策支援)：232万円【福祉事務所】

物価高騰の影響を受けている市内障がい者支援施設に対して補助を行い、安定的な事業運営を継続できるよう支援します。(No.161)

物価高騰対策事業(保育所等物価高騰対策支援)：102万円【福祉事務所】

物価高騰の影響を受けている市内児童福祉施設に対して補助を行い、安定的な事業運営を継続できるよう支援します。(No.176)

物価高騰対策事業(高齢者施設等物価高騰対策支援)：565万円【医療介護連携課】

物価高騰の影響を受けている市内高齢者福祉施設に対して補助を行い、安定的な事業運営を継続できるよう支援します。(No.235)

※令和8年度当初予算は交付金の一部を予算化しており、残額(1億8,000万円)についても以降の補正予算で引き続き生活者・事業者の効果的な支援を実施していきます。



被災者台帳システム更新負担金：156万円 (災害対策事業)

財源：国庫支出金、一般財源
担当：危機管理課
被災者の早期生活再建を目的として、災害時の罹災証明書の申請、調査、交付等の被災者支援業務のデジタル化を図るため、県内市町村と共同でシステムを調達します。(No.39)



特用作物振興対策事業：30万円

財源：県支出金、一般財源
担当：農林水産課
葉たばこ耕作における作柄安定を図るため、品質低下防止のための設備導入を支援します。(No.272)



守江湾水質調査業務：80万円 (水産振興事業)

財源：一般財源
担当：農林水産課
近年、漁獲量が減少する一因として、海域の基礎生産の根本となる栄養塩類の低下が問題視されていることから、守江湾の栄養塩類のモニタリング調査を実施します。(No.284)



求人活動支援事業補助金：480万円 (雇用対策事業)

財源：地域活力創出基金
担当：商工観光課
市内就職促進・市内企業の人材確保を目的として、新たに市内企業が実施する成功報酬型人材紹介サービスの利用に係る経費の一部を補助します。(No.301)



農業水利施設保全合理化事業（久木野尾地区） ：1,200万円（県施行農業土木事業）

財源：市債、一般財源
担当：建設課
経年劣化により不具合が生じている久木野尾ダムのデータ処理・入出力装置等の機器の更新・改修を実施し、農業用水の安定供給を図ります。(No.327)



衛星データ・AI等を活用した管路劣化診断及び 重要度診断事業負担金 ：79万円（水道事業会計繰出金）

財源：国庫支出金
担当：上下水道課
県内16自治体が共同で衛星データとAIを用いた水道インフラ管理基盤を導入することで県域規模で管路の優先修繕箇所を可視化し、インフラ強靱化を図ることで、災害に強い持続可能な水道経営を目指します。(No.372)



区公民館改修補助金（エアコン設置）：150万円 (社会教育活動事業)

財源：一般財源
担当：社会教育課
近年の猛暑による影響を鑑み、地域活動の拠点施設としての機能を有する自治公民館に対し、家庭用エアコン設置に係る費用を補助します。(No.429)



子ども伝統芸能継承事業交付金：100万円 (文化財保護推進事業)

財源：諸収入
担当：文化・スポーツ振興課
文化財指定を受けた地域の伝統芸能などを子ども達へと継承するため、子ども用の衣装・小道具を更新する際の費用を支援します。(No.450)

総額

11.5 億円

※主な事業のみ示しています

①非常備消防機械器具整備事業 (小型ポンプ付き積載車購入)

：1,944万円

内容：第1分団第4部（杵築地区）、
第5分団第4部（八坂地区）に導入（2台）

担当：危機管理課

財源：市債、一般財源
(No.34)

②消防施設事業（耐震性貯水槽設置工事）

：2,000万円

内容：山香地域（西鹿鳴越区）、大田地域（下沓掛区）に
耐震性貯水槽を設置

担当：危機管理課

財源：国庫支出金、市債、一般財源
(No.35)

③上地区コミュニティセンター整備事業

：1億円

内容：旧上小学校の改修整備を実施

担当：協働のまちづくり課

財源：国庫支出金、市債、一般財源
(No.80)

④地域活性化センター参画事業

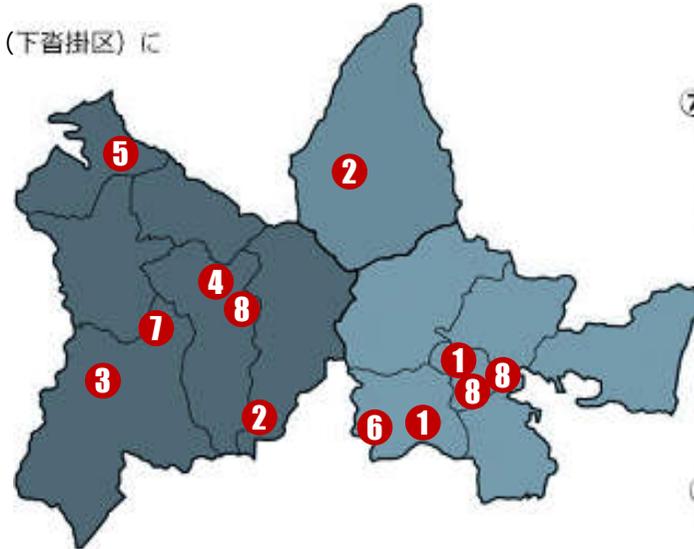
：3,441万円

内容：地域活性化センターの水稻播種
プラントの改修工事を実施

R9完成予定

担当：農林水産課

財源：市債、一般財源
(No.243)



⑤林道豊後高田山香線整備事業

：6,302万円

内容：トンネル及び法面の改良工事を実施

R11完成予定

担当：建設課

財源：県支出金、市債、他団体負担金、一般財源

(No.342)

⑧中学校施設整備事業（体育館空調設備）

：1,198万円

内容：市内3中学校の体育館空調設備を実施

R9完成予定

担当：教育総務課

財源：市債、一般財源

(No.398)

⑦重永吉野渡線改良事業：2,200万円

内容：市道の改良工事を実施

R9完成予定

担当：建設課

財源：国庫支出金、市債、一般財源

(No.351)

⑥鹿倉線改良事業：9,450万円

内容：市道の改良工事等を実施

R11完成予定

担当：建設課

財源：国庫支出金、市債、一般財源

(No.350)

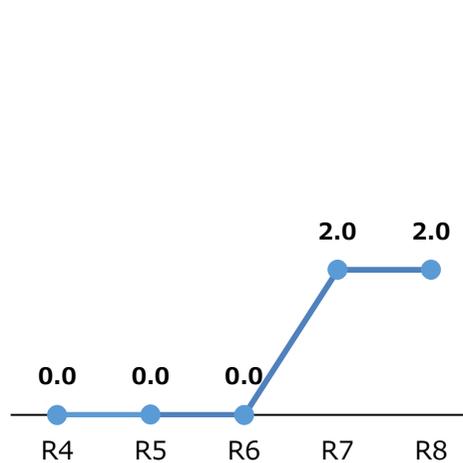
財政調整基金繰入金 **同額**

2.0 億円

前年度 **± 0** 億円

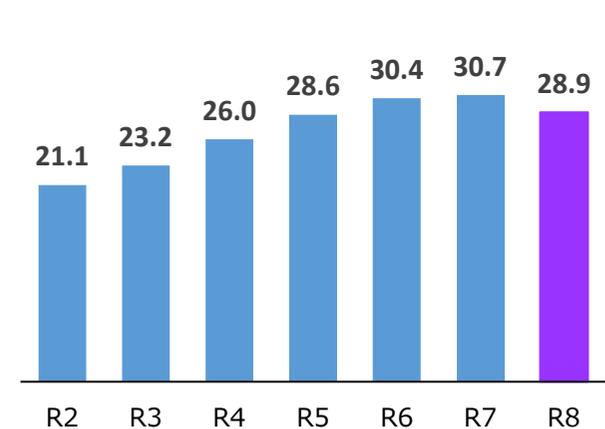
- ✓ 歳入と歳出の差を調整する財政調整基金繰入金は2億円となり、令和7年度と同額の取崩
- ✓ 基金残高は健全化条例ガイドラインにて20億円を堅持することを明記

当初予算推移（億円）



財政調整基金残高推移（億円）

※R7、R8は見込値



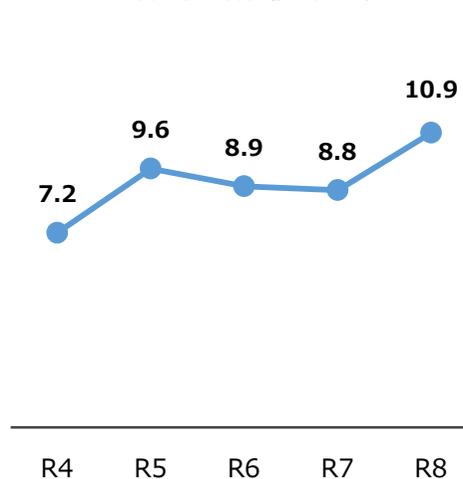
財政調整基金以外の基金繰入金

10.9 億円

前年度 **+ 2.1** 億円

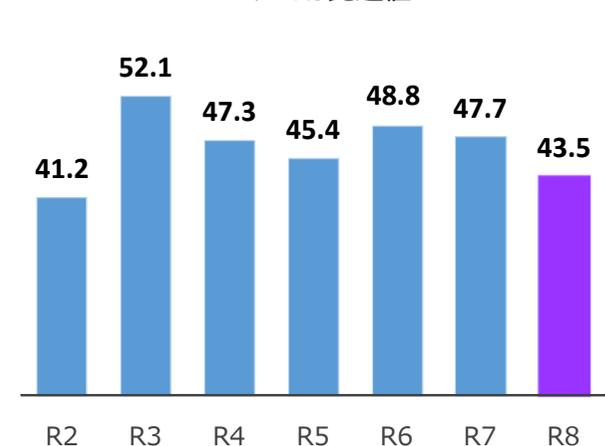
- ✓ ふるさと杵築応援基金を3億8,318万円取崩
- ✓ 地域活力創出基金を3億1,920万円取崩
- ✓ 合併振興基金を3億2,770万円取崩
(山香・大田地域光ファイバ整備に活用)

当初予算推移（億円）



財政調整基金以外の基金残高推移（億円）

※R7、R8は見込値



市債（普通会計）

※ガイドラインベース：市債のうち、臨時財政対策債、災害復旧事業債、減収補てん債を除いたもの

R8発行額 ※ガイドラインベース **健全化条例遵守**

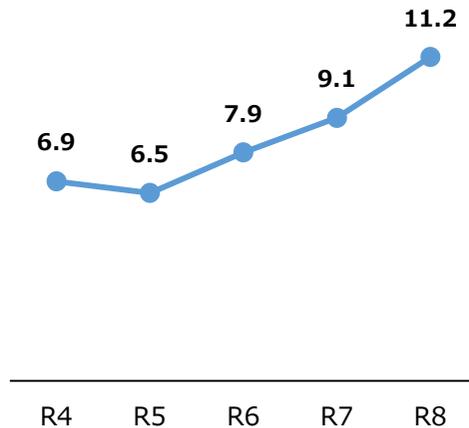
11.2 億円

前年度 **+ 2.2** 億円

- ✓ ガイドラインにおけるR7~R11の発行限度額60億円以内
- ✓ 繰上償還やプライマリーバランスの黒字化により残高は近年減少傾向

①光ファイバの整備に	4億2,430 万円
②道路や橋りょうの改良等に	2億5,930 万円
③ため池等の農業整備に	7,400 万円
④港湾の整備に	6,230 万円
⑤上地区コミュニティセンターの整備に	4,750 万円
⑥地域活性化センターの整備に	3,440 万円
⑦急傾斜地の対策に	2,820 万円
⑧中学校施設整備に	1,190 万円
⑨ソフト事業に (子ども医療費助成事業、複式学級支援事業等)	1億1,370 万円

当初予算推移 (億円)
※ガイドラインベース



市債残高推移 (億円)
※R7、R8は見込値

